

伝統芸能 農兵節



①



②



③

①昨年の8月17日農兵節総踊り大会で踊りを楽しむ幅広い世代の参加者②今年の7月8日(金)三島農兵節普及会の活動の一環、幼稚園の練習会で見よう見まねで覚える園児たち③農兵節パレードの糸乱れぬ行列は迫力満点



伝統の明かりを絶やさぬよう、地域の伝統を地域の手で継承する

三島の文化や風景を表現する農兵節を教える

誰でも農兵節が踊れるようになって欲しい



藤間之宏さん

日本舞踊藤間流 師範
農兵節普及会 宣伝部長

農兵節は昭和初期に「ノエ節」を「農兵節」として平井源太郎が全国に広めて以来、三島の代表的な民謡となっていますが、農兵節を継承してきた三島農兵節普及会も高齢化が進んでいます。「農兵節を教えない小学校も増え、このままでは後継者不足になることは否めません。伝統を絶やさぬよう、多くの子どもたちに伝えていきたい」と話すのは、三島農兵節普及会・宣伝部長であり、指導者の藤間さん。

子どもとともに大人も成長しています

普及会では昨年、農兵節の新しい担い手育成のため、登録制の子ども団体「農兵節キッズ」の活動を始めました。現在は市内外合わせて12人が登録しています。「子どもたちは、習ったことを素直に吸収しており、日々成長を感じます。子どもたちの参加は、私たちのやる気も増幅させ、相乗効果を生んでいます」。普及会では、幼稚園、小中学校への指導も積極的に行い、参加した子どもたちはまつりや地域のイベントなどで披露しています。

「次の世代に伝えるのは、子どもたち。農兵節を踊る子どもを増やすことで、引き継がれていけばと考えています。農兵節は難しい、敷居が高いと思われがちですが、まずは体験してみてください。踊れば考えがきっと変わります」。農兵節キッズは随時登録を受け付けています（年会費・登録料無料）。詳細は三島農兵節普及会事務局（三島市観光協会 ☎971 - 5000）。

農兵節パレード ①8月16日(火)午後4時20分②17日(水)午後3時三嶋大社大鳥居前スタート

総踊り大会 8月17日(水)午後7時、三嶋大社宝物館前

7月8日農兵節練習会 幼稚園の声

【齋藤園長】今年で3回目となる練習会を、園児はとても楽しみにしていました。伝統芸能は、子どもたちに今すぐ根付くものではありませんが、小さいときに学んだことは、心のどこかに残り続けるのだと思います。

【咲羽さん】踊りが楽しかったです。まだ覚えていない友だちに教えてあげたいです。



左：齋藤さち子さん
(旭ヶ丘幼稚園園長)
右：田中咲羽さん (園児)

※農兵節総踊り大会は、三嶋大社宝物館前で実施。誰でも参加可能。お気軽にお越しください。

み しま サン バ

サンバの練習は、
みんなに会えるか
ら、楽しいです。



①②夏まつりサンバパレードでは、各団体の特徴に注目③指導者にも熱が入るみしまサンバ山田チームの練習

みしまサンバ参加者の声

山田ジュニアの指導者



練習中、子どもたちに強く指導することもありますが、練習を楽しんでくれていることを嬉しく思います。今後も子どもたちに寄り添い、指導していきたいです。

新たな伝統として子どもたちに伝える

みしまサンバは、練習や活動を各地域の団体が行っているのので、雰囲気も異なり、踊りにも特徴が表れています。地域の付き合いが希薄と言われるなか、みしまサンバをきっかけに地域のきずなを深めることも広い意味での活動の目的になっています。「各地域でみしまサンバが盛り上がれば、まち全体も盛り上がる。気軽に参加できる市民の踊りを次世代に引き継ぎ、市民総踊りを実現できればと考えています」。



坂本芳昭さん

みしまサンバ振興会
副会長

みしまサンバパレード 8月17日(水) (往路) 午後3時40分三嶋大社大鳥居前スタート、(復路) 午後5時三嶋広小路駅付近スタート
総踊り大会 8月17日(水)午後7時30分、三嶋大社宝物館前



夏まつりを盛り上げる行事は、多くの市民の想いととも
に、次の世代へ受け継がれています。
今年は、夏まつりを見て楽しむのはもちろん、
あなた自身も参加しませんか。
そして、伝統の背景にも目を向けてみてください。
みんなで三嶋夏まつりを盛り上げましょう。



※みしまサンバ総踊り大会は、三嶋大社宝物館前で実施。誰でも参加可能。お気軽にお越しください。